

防災クイズ 答え ② 避難場所

避難勧告等が発令された場合に、緊急的に避難する施設・場所が「避難場所」です。「避難所」とは、災害発生後に被災者等が一定期間避難生活をする施設を指し、学校や公民館、体育館などが指定されています。普段から、自宅や職場から近い避難場所や、そこまでのルートをチェックしておきましょう！

■ 先行利用申込（抽選受付）の受付期間が変わります

令和3年4月からの当施設のご利用につきまして、来館による先行利用申込（抽選）の受付期間および抽選日が変わります。

| ご利用日 | 抽選受付期間 | 抽選日 |
|----------|---------------------|---------|
| 令和3年 1月分 | 令和2年 10/15(木)～末日 | 11/1(日) |
| 令和3年 2月分 | 令和2年 11/15(日)～末日 | 12/1(火) |
| 令和3年 3月分 | 令和2年 12/15(火)～末日 | 1/5(火) |
| 令和3年 4月分 | 令和3年 1/5(火)～1/14(木) | 1/15(金) |
| 令和3年 5月分 | 令和3年 2/2(火)～2/14(日) | 2/16(火) |

※令和2年 12/28(月)～令和3年 1/4(月)は休館です

● 利用案内 変更箇所
(令和3年4月利用分以降)
<先行利用申込(抽選)受付期間>

- 現 利用日の3か月前の月の15日から末日まで
- 新 利用日の3か月前の月の最初の開館日から14日まで
(14日が休館日の場合は前開館日まで)

<抽選日>

- 現 利用日の2か月前の月の最初の開館日
- 新 利用日の3か月前の月の申込受付期間終了後の翌開館日

■ 収容定員の上限が緩和されます

(9月15日現在)

9/19(土)から11月末までのご利用について、当センターの収容定員上限が緩和されます。

安城市民交流センター

- 多目的ホール…90名/半面(180名/全面)
- 会議室…24名
- 調理実習室…25名
- 第1音楽室…5名
- 第2音楽室…8名

安城市民活動センター

- 活動室…24名
- 第1和室…12名
- 第2和室…6名
- 打合せコーナー…6名×3テーブル

引き続き、ご利用時には感染症防止対策を徹底していただくようお願いします。

■ YouTubeで講座の限定配信中!



■ withコロナの市民活動

わくわくセンターYouTubeチャンネルで、先日の講座の様子を公開しています。

(動画URL: <https://www.youtube.com/watch?v=dNArMznM3pM>)

QRコードからもアクセス可!



安城市民活動センター 情報誌ぼらりん

■発行
安城市民活動センター

所在地/安城市大東町11-3 安城市民交流センター内
TEL/0566-71-0601 FAX/0566-71-0668
E-mail/info@wakuwakucenter.jp
ホームページ/http://wakuwakucenter.jp/
連絡先/安城市市民生活部市民協働課
電話:0566-71-2218
開館時間/9時~21時
休館日/毎週月曜日(祝日の場合は開館)、12/29~1/3

ホームページはこちら



安城市民活動センター情報誌

(愛称: わくわくセンター)

ぼらりん

Volunteer link magazine

2020 秋



わくわくセンター 講座レポート



協働サポーター養成講座

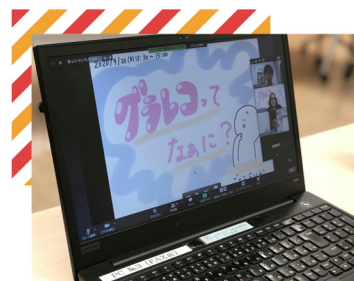
私たちの“まち”×SDGs

SDGsの考えをカードゲームで体験しながら、多文化共生社会を実現する為に何が出来るかを考える全3回講座。市民活動団体のほか、学生も多く参加され、安城市のまちづくりについて議論を重ねました。

わくわくサロン withコロナの市民活動

コロナ禍で様々なイベントが中止を余儀なくされる中、いち早く活動の再開に向けて取り組まれたNPO法人高齢者支援よりそいの会さん。

実施されたイベントでの感染防止対策や心構えのほか、活動を維持するための資金について具体的に学ぶ機会になりました。



スキルアップ講座

LIVE配信! グラレコを見てみよう!

同日に行われた「withコロナの市民活動」の講演内容を、グラフィックレコーディングの手法で図や絵に描き起こす様子を、参加者はZOOMを使ってオンラインで見学しました。



防災クイズ

右の看板の記号は、何を表しているでしょうか?

- ① 避難場所 ② 避難所 ③ 落とし穴
- (答えは裏の「わくわく掲示板」へ)



安城市内に約180ヶ所あるそうです!

“ぼらりん”…ボランティア・リンク・マガジンの略。「ボランティアやってみりん」の略。市民活動を行う人々がつながり、活動が広がってほしいとの想いをこめて。